



活動のお知らせ

岩谷神楽とは…約140年前、明治の初め頃、岩谷(緑井三丁目)に伝わったとされる「十二神祇神楽」の流れをくむ。「岩谷神楽保存会」が保存・継承。緑井では唯一残る地元神楽。地元の伝統文化継承とコミュニティ貢献を目的に活動。

令和五年十月二十八日、地元の石屋神社へ奉納しました。一人一演目に挑戦し、「十二神祇」すべて舞うことができました。幼・小・中・高・大学生など舞手と奏楽のメンバーは、練習の成果を発表し、沢山の声援と拍手をいただき、達成感と自信を得ることができました。また、地区住民から「神楽舞」と「幟旗」の寄贈を受け、舞も一層「映え」ました。今回も、民俗学の専門家や他神楽団の方が熱心に鑑賞・見学されていました。今年も地域の皆さんに、喜んでいただける舞いを披露したいと思っております。



姫の舞



大鬼・小鬼の舞



関の舞と関太夫



← 岩国市・安芸太田町の舞

第七回 十二神楽大会

天神地祇 清三郎 三浦 岩谷 戸部

二刀舞 康成 戸部

岩谷 戸部

関の舞と関太夫

八つ花の舞

前望分け

令和5年 12月3日(日)

さいき文化ホール

11:30 12:00

入場無料

さいき文化ホール(廿日市市)で開催された「第七回十二神祇神楽大会」に初出演。

「陰陽五行説」を取り込む「十二神祇」を継承している神楽団だけの公演で、「関の舞と関太夫」を披露しました。

岩谷に伝わる「関」の所作と100年前に製作された本物の金糸銀糸の大羽織に、観客と関係者の皆様から「舞も衣装も素晴らしい」との感想をいただきました。

改めて、伝統の重みとその価値を知る機会となりました。

伝統神楽祭

令和5年12月10日(日)開演12時30分(開演12時)

マエダハウジング玖波地区文化センター・ホール 観覧16時30分(予定)

入場無料

令和5年の舞い納めとなった「あさみなみ伝統神楽祭」に出演しました。岩谷地区の方にもご覧いただき感謝申し上げます。今年も、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



興味のある方はQRコードを読み取ってください。

*今後の予定 令和6年2月25日(日) 「梅林春こい祭り」 出演

舞手を募集中！ 笛や太鼓に興味のある人も歓迎！！